

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市総合運動公園ライフカントリー
	所在地	平戸市鏡川町944
	所管課	平戸市役所生涯学習課
指定管理者	名称	一般財団法人 平戸市振興公社
	所在地	平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		https://www.hira-shin.jp/
指定期間		令和2年4月1日から令和6年3月31日まで

2 施設の利用状況等について

項目	2年度	3年度	年度	年度	年度
開館等日数(日)	312	318			
利用者数(人)	34,827	38,873			
前年度比(人)	45,561	34,827			
前年度比(%)	△ 24	11.6			
利用料金(千円)	1,048,300	1,376,949			
前年度比(千円)	1,241,085	1,048,300			
前年度比(%)	△ 16	31.3			

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		2年度	3年度	年度	年度	年度
収入	指定管理料	42,653	42,653			
	料金収入	959	1,376			
	自主事業収入	89	84			
	その他の収入	649	233			
	計	44,350	44,346	0	0	0
支出	人件費	24,860	26,466			
	維持管理経費	7,895	8,266			
	自主事業経費	135	125			
	その他の経費	9,258	9,283			
	計	42,148	44,140	0	0	0
収支(収入-支出)		2,202	206	0	0	0

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
ご意見箱(アンケートボックス)の設置している(通年)。 「利用者アンケート」の用紙で意見を集計している(施設利用者)。 利用者会議で利用者の要望を確認している(年一回)。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
①グラウンドの段差の改善 ②サブグラウンドの増設の要望 対応状況 ①伸びた芝のカット作業の時に管理できる範囲は改善を予定している。段差の完全解消は担当課と協議していく。②担当課と協議していく。 利用者の方からグラウンド・野球場ともに、芝生・球場の管理や競技環境に感謝とお褒めの言葉をいただいた。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
令和3年度中に宿泊を伴うサッカー大会を開催する予定としていたが、新型コロナウイルスの影響が残り、開催の時期を次年度に延期した。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
委託していた剪定除草の一部を職員で行うことで、経費の削減を行った。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
通常の利用に加え、実業団強豪チームやプロチームの試合や合宿利用があり、求められるグラウンドコンディションの質を高める必要に迫られている為、今後は芝の管理についての外部研修や類似施設との情報交換を行い、要望に答えられるよう技術力の向上に努めていきたい。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上	
芝の管理技術を高めて良好な芝管理を行うことで、利用者・競技者が気持ちよくスポーツに取り組める環境の提供に努めている。	
経費削減の取組	
除草作業を自前で実施することで、継続して経費削減に努めている。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
プロチームや実業団の公式戦と合宿を受け入れ、良好な芝生や競技環境に好評を得たことで、今後は市外からの合宿や大会の誘致を強化することで収入確保が可能となると思われる。	
総合評価	A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指

定管理業務を行っている。

B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。